

第1回幼稚園再編に係る地域協議会(俵口幼稚園) 会議録

日 時:令和3年1月22日(金)15時から

場 所:俵口幼稚園リズム室

参加者:森本座長、上田委員、吉村委員、小松委員、平田委員、中尾委員、平田委員、
奥村委員、九鬼委員、二宮委員、細口委員、河盛委員、城野園長

事務局:松田課長、松本指導主事、生水(会議録作成者)

傍聴者:5名

<開会>

次第1 出席者紹介

事務局説明(別紙資料1のとおり)

座長挨拶

次第2 地域協議会の設置について

事務局説明(別紙資料2のとおり)

意見・質問なし

次第3 「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」(=以下「原案」とする。)に対するこれまでの意見と課題整理について

事務局説明(別紙資料3、及び資料3に対する回答のとおり)

座長 意見がまとめられたものについての説明が事務局からあった。これについて何か意見等はないか。

事務局 これは前回の意見交換会で出された意見をまとめたもの。どこの幼稚園でも賛成意見より反対意見が多かった。「原案」の6ページ「3、具体的な方策を実施する際に留意すべきこと」で、再編の際に教育委員会として注意すべきところをまとめている。反対意見があった場合には理由があるはずで、それがこの「3、具体的な方策を実施する際に留意すべきこと」の(1)～(5)のどこかにあてはまるか、そこを整理してほしい。また、その他にもここに当てはまらない、市が把握できていない問題があるかもしれない。それについても市としてできる限りの対応をしていかなければならない。解決策が見つからないものもあるかもしれないが、課題を整理してい

ただきたい。参考として事務局からの提案である。

座長 意見をまとめる際の参考にしてもらいたい。

委員 俵口幼稚園の保護者の方が、気にしていることはいちばん多いと思う。今後ここに書いていることについてどうまとめていくのかと思っていた。

事務局 最終的に意見書を作成するが、それはひとつ・ふたつにまとまらなくてもいい。賛成・反対・その他想定していない課題がでてきても示してほしい。その解決策についても協議会でそれぞれをまとめてほしい。

委員 資料3について事務局から説明があったが、口頭でなくて文書で市の考えや答えを示してほしい。保護者の方にアンケートを配布する予定なので。

事務局 次回開催までに対比表などにして、メールまたは郵送する。

次第4 各関係者からの意見聴取について

事務局 皆様が所属している自治会・育友会などの団体に意見を聞いてもらいたい。ここではその方法・時期・期限等について協議してほしい。次に、この協議会に参加していない団体、未就園児の保護者、こども会、その他の関連団体などからも意見を聞く必要があると考えているが、それらの団体から意見を聴取する方法について協議してほしい。

委員 西松ヶ丘は月初めに回覧をまわす。そこで意見を聴取してもいいが、約750件にいろんな方がいる。聴取する対象を絞ったほうが良いのではないかと。

事務局 これから園を利用する世代の意見がありがたいが、幼稚園は地域の話でもある。本当は全員からとりたいところだが、自治会によってはかなりの人数となるため、全ての意見を整理することは不可能だと思う。なので、例えばある程度班ごとに意見をまとめることはできるか。ただし、意見を聴取するにあたりその説明まで委員に求めるとなると負担が大きくなるので、説明を求めるような団体があれば簡単にでも事務局が出向いて説明する。

委員 俵口には約1800人の会員がいる。全員の意見をまとめるのは不可能。月1回の班長会があるので、そこで事務局より「原案」についての説明の後、班ごとにアンケートをとろうと思う。ただ班長は高齢の方が多く、幼稚園についてその場ですぐに

意見を求めるのは難しいと考える。

委員 現在はコロナ禍の状況なので、意見聴取するにしても手間や戸数など考慮する必要がある。自治会という単位でなく、こども会単位や子をもつ世代から意見を聴取したほうが未就園児の意見についても集まるのではないか。

委員 私の自治会はほとんど集まらずに、オンライン会議をおこなっている。コロナ禍ということもあるので、人数が多い自治会単位でなく、こども会などから意見を聴取してもよいのか。

委員 私の自治会ではこども会はなくなっている。未就園児をどう把握すればいいのか。

委員 俵口はこども会があるが、メンバーは15人くらいしかいない。

委員 喜里ヶ丘3丁目もこども会が消滅したので、どういう子どもがいるのかわからなくなった。役員会と班長会は毎月行っているが、こども会がないので意見を聞きにくい状況である。

園長 月に1・2回未就園児の集いをしている。2・3月であと2回の集いが予定されており、そこで意見を集める機会はある。ただし、あくまで遊びの場なので、意見をじっくり聞くのは難しいかもしれない。育友会と方法を考えている。

委員 育友会としては保護者の負担にならないように、アンケートの配布を考えている。なるべく次回の協議会までに在園児と未就園児の意見を集めるつもり。また、喜里が丘2丁目はこども会があるが、会員世帯は全てオンラインで繋がっており、意見を聴取できる。

事務局 すべての団体へ出向いて説明をすることはできないので、「原案」をまとめた概要版を事務局側で作成する。それを委員が確認した後に、各会にて回覧・配布等して意見聴取してもらえれば。また、こども課にも直接問い合わせがあるので、それはこちらでまとめる。

委員 正確な情報かわからないので、保護者全員に簡単な概要版を配れないか。

事務局 文字ばかりでない概要版を作成する。メールや郵便で委員に内容を確認

してもらう方向で考えている。

委員 概要版を見ないことにはイメージがわからないので、現時点では即答しかねる。

事務局 できるだけ早急に概要版を作成する。

委員 「原案」に対する意見のまとめについて、こども会などにも示すのか。

事務局 誘導になると考えるので示さない。今日の会議資料というかたちで示すことはできる。

委員 資料3下部の「保護者様ご意見まとめ」についても回答をのせてほしい。自分の中にある疑問を解消して、意見を聴取したい。

事務局 それが理想であるが、委員がわからない意見でも持ってきてほしい。

委員 受け入れ側の生駒台幼稚園はどのような姿勢なのか。

座長 これから生駒台の協議会があるので、出された意見などは次回紹介する。

委員 俵口幼稚園は環境も道路事情も良い。協議を重ねた結果、俵口幼稚園存続の可能性はあるか。

事務局 市の教育委員会としては統合してこども園化という意見を持っている。ただ、これは決定事項ではない。「原案」への意見を聴取し、出た課題をクリアできそうならば、統合してこども園化という方向ですすむと思う。

委員 統合して俵口地区の南のほうの園児を桜ヶ丘幼稚園にという考えはあるか。

事務局 現在のところはそのような考えはない。ただ、資料2の協議内容「②原案に対する追加・修正」であるように、そういう意見をまとめて、提案してほしい。今は園区がないので、通えるのであれば現状でも通園可能。

委員 統廃合はせず、俵口幼稚園のままこども園化をするということもここで提案してもよいか。

事務局 そういう意見を取りまとめて協議会で提出してほしい。

委員 概要資料を自治会長などに渡したり説明したりはできる。そこから班長会などで配ったり、回覧したりということも可能だと思う。

委員 コロナで集会がなく、スクールボランティアの私を知らない方もいる。今後も集まる機会がないかも知れない。意見を集められるかどうか。

園長 普段であれば月に何度かボランティアさんには来てもらっている園だが、このところは集まっていない。

座長 意見聴取のために集まってもらうのも本末転倒である。

委員 西地区の民生委員は36人くらいの定例会があるので、そこで概要の配布を考えている。

座長 それぞれの所属する団体で、無理のない範囲で意見を集約してほしい。

事務局 事務局で作成する概要版は、2月の1・2週目ぐらいに送付予定。よって次回は3月の中旬下旬ぐらいにできればと考えている。また、団体から直接こども課に説明してほしいという問い合わせがきた場合に、こども課で判断して説明等おこなったりしてもよいか。

座長 こども課に調整を任せるということでよろしいか。

委員 わたし自身にも電話で直接問い合わせがあったが、こども課を案内してもいいのか。

事務局 会長ということで信頼して意見を言う場合もあると思うので、まずは聞いてほしい。そして協議会で提示してほしい。もし市に直接意見したいということならば、つないでもらってかまわない。

座長 それでは3月の中旬・下旬を目途に意見をまとめるということでは。

次第5 今後のスケジュールについて
事務局説明(別紙資料4のとおり)

事務局 南こども園の視察がコロナ等によりできなかった場合は、こども園のメリット・デメリットを記載した資料を提示します。

委員 終わりは何月頃をイメージしているのか。

事務局 決まっていないが、丁寧にかつスピード感を持って進めたい。

座長 各委員でとりまとめた意見については、どのように扱えばいいのか。

事務局 事務局に送ってもらえればまとめるが、次回の協議会当日に口頭で発表してもよい。

座長 スムーズな進行のために、集まった意見は事前に事務局で取りまとめてもらえればよいと思う。

事務局 次回の日程について調整したい。

(日程調整)

次回協議会については3月24日水曜日の午後 3 時から開催とする。

委員 事務局から団体等への説明は、夜間や土日でも構わないのか。

事務局 構わない。事務局で調整をする。

<閉会>